



本村幼稚園 3月の園だより

令和7年2月28日 港区立本村幼稚園長 山崎 高志

本村幼稚園だからこその子どもの成長

園長 山崎 高志



昼夜の寒暖差はありますが、日中のポカポカした陽気が春を感じさせます。さて、早いもので令和6年度の園生活も残すところわずかとなりました。修了や進級を控える子どもたちの1年の成長を振り返ると、いろいろな場面が思い出されて感慨深いものがあります。

本園は、人数こそは少ないものの、いろいろな国のいろいろな個性のある子どもたちが集まった多様性のある集団です。

同じ場所においても、同じことを必ずしもやる必要がなく、各々自分がやりたいことを自分のペースで取り組んでいるときの和やかな雰囲気。その中で、一人の子どもが何かに取り組み苦戦していると、それに気付いた子どもたちがそのうまくいかないことに共感して応援する。また、それができるようになると、周りにいた子どもたちが自分のことのように喜び、称賛する。これらが本村幼稚園の良さであると私は思っています。

この時期、はと組からりす組に園の係活動を引き継ぐことがされます。本園では普段からりす組とはと組と一緒に活動しています。りす組の子どもは、はと組のお兄さん、お姉さんのやることをよく見ているので、改まって引継ぎをしようとしなくても自然と真似ができます。これも本園の良さです。そして、これらの良さがある本園だからこそ、生活発表会でご覧いただいたような一人一人の子どもたちの成長した姿があり、はと組の子どもたちは小学生になっても本園で培った力をもとにさらに成長していくと確信しています。

最後に、はと組の保護者の皆様、これまで本園の教育活動にご理解とご協力をいただくとともにたくさん応援していただきありがとうございました。そして、できましたら引き続き本村幼稚園の応援団としてお力をお貸しください。

また、りす組の保護者の皆様、地域の皆様、来年度も引き続きご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

【本村幼稚園の令和7年度以降の運営について】

本村幼稚園12月の園だよりで「休園の危機」についてお知らせしたところでした。この度、来年度の最終的な応募人数が5人とどまりました。学級編成基準の10人を下回ったため、令和7年度は4歳児学級（りす組）を編成せずに、5歳児学級（はと組）のみで運営いたします。また、令和8年度以降の園児募集を停止し、令和7年度末の5歳児の修了をもって、本村幼稚園は休園となります。

非常に残念な結果となりましたが、これまで、いろいろと応援していただいた皆様に感謝申し上げます。今後本村幼稚園は、現在在籍されている園児が無事に修了するまで、これまでと同様に本村幼稚園に通ってよかったと園児に、通わせてよかったと保護者の皆様に思っただけのように責任をもって教育活動に取り組んでまいります。

何卒、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

